キャラクター名
天道海虎（てんどう かいと）

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー サラマンダー	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	サーカス見習い（練習生）
オプショナル		年齢	16歳	性別	
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	35 %
出自	資産家	経験	純粋培養	邂逅	サーカス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	2	1	3			6
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	28
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
絶対零度の炎環	射撃	10r+4	0	24		
絶対零度の炎環100↑	射撃	14r+4	0	30		
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
サーカス	P 憧憬	N 隔意		
辺流野鳥子	P 有為	N 嫌悪		
土雷場虎次	P？？？？	N？？？？		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ：サラマンダー	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	対決〈ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ〉	-	
効果：C値-LV								
フレイムリング	1	2	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	-	
効果：シーン間、射撃武器を作成。技能：＜射撃＞、命中：-2、攻撃力：[LV+6]、射程：30m								
炎の刃	4	2	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決〈射撃〉〈白兵〉	-	
効果：攻撃力LV×２								
氷神の悲しみ	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	感覚	-	
効果：ダイスLV＋１個。HP3点消費								
煉獄魔神	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	対決〈ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ〉	ﾘﾐｯﾄ	
効果：攻撃力LV×３。氷神の悲しみのHPを消費しない。								
日常の代行者	★	-	常時	効果参照	効果参照	自動	-	
効果：あなたに、自分の代わりに学校や会社に行ったり、家事や役所の手続き、公共料金の支払いなどを行う専用の従者がいることを表わすエフェクト。この従者はあなたそっくりの姿をしているが、戦闘中はエキストラとして扱い、特に戦闘などはできない。								
血の兄弟	1	1	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	自動	-	
効果：互いの血液を交換する儀式を行い、盟約を結ぶエフェクト。あなたとこの儀式を行った対象は互いの居場所（方向とだいたいの距離）と健康状態を感じ取ることができる。（詳しくはBC P59）								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

生誕のオーヴァード。
願市のUGN関連施設で育った無表情で不愛想な少年。将来を有望視されたUGNチルドレンだった。
しかし、数年前に辺流野鳥子と先輩エージェントらに任務の打ち上げで（半ば強引に）連れていかれたサーカスに心を奪われる。
以来、サーカスの道を目指すようになる。

色々揉めたが、イリーガルとして積極的にUGNの任務に赴くことを条件にUGNを抜けることを認められたのが半年前。
それから「シルク・ド・ロイ」の入団テスト（面接や実技など？）を経て、３ヶ月前に晴れて練習生としてシルク・ド・ロイに入団することになった。
感覚型のオーヴァードなので炎を使ったマジックの方が長けているのだが、本人はアクロバットを目指している。

任務をこなすことを目的に育てられてきたため、そのために必要な最低限の常識は施設で教わって育ってきたが、人間社会で暮らすのはこれが初めてのため、周囲のサーカス団員からは浮きがち。また、人前で笑顔を上手く作れないことが課題になっている。
ただ、サーカスへの情熱は人一倍強く、よく１人で黙々とサーカスの練習する姿が目撃されている。

――――――――――――――――――――
＜過去＞
資産家の子どもだったが、気味の悪い能力を使うことから、幼少期の頃にUGNに預けられる。
両親は自ら望んで記憶処理を受け、少年を生んだことすら覚えていない。

少年は冷たいと感じるほど高熱の炎を操ることから「凍てつく炎＜フリージングフレイム＞」というコードネームを与えられ、願市の近隣にあるUGN施設で育てられた。
必要最低限の常識と教養を教わり、能力の扱いを磨き、幼い頃から前線で戦ってきた。
FHやジャームと戦い、傷つけ、傷つき、時には相手の命を奪う――それが彼にとっての当たり前の日常だった。